

研究課題番号	4-1903
研究課題名	ライチョウの再導入に必要な腸内環境整備に関わる技術開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	大阪府立大学
研究代表者名	松林 誠

1. 委員の指摘及び提言概要

ライチョウの再導入に関して、腸内細菌という興味深い観点からの研究で、アイメリア原虫に対する抵抗性が得られるしくみ（免疫、腸内細菌、餌成分）を解明し、野生復帰に応用できる技術を確立したことが高く評価できる。また、中央アルプスでの再導入の実践に成功しているとのことも評価できる。本研究成果が今後の野生復帰事業の展開に活用されるよう、環境省とともにモニタリングを継続していくことを期待したい。

2. 採点結果

評価ランク：S